



未来への一步

平成 26 年が始まりました。
皆さんは今年1年をどんな1年にしたいですか。
松前町は、平成 27 年に町制 60 周年を迎えます。
60 年目の松前が、未来の松前が、
町民の皆さんにとって、
より住みやすく、より楽しいものとなるように一。
各世代の住民の皆さんと白石町長が夢を語りました。

テーマ 1

松前の未来像
〜住みたい・住みやすい町に〜

町長 明けましておめでとう
ございます。来年は町制施行
60年です。60年は、人間でい
えば還暦。成熟したといえる年
です。そこで、松前町はこうあ
ってほしい、これをつくってほ
しいということがありますか。

佐藤 遊具が減ったかなと思
います。義農公園のつかい滑
り台もなくなりましたし…。あ
と、ボール遊びをしたくても
「ボールで遊ぶな」みたいなこ
とをよく言われます。子ども
が公園で遊んではいけない訳
ではないけれど、そんな雰囲気



佐藤 拓さん(17歳)＝筒井＝
伊予農業高校3年。卒業後は
地元での就職が決まっている。
パワーと元気を取りえ。

大西 松前で育った子どもが大
人になったときに「松前に住み
たい」と思える町を考えたとき
、学びの場の充実も大切な要素だ
と思います。だから、教育の町を
少しグレードアップして、どんな
障がいがあっても、どんなお子
さんでも、松前で教育を受けら
れるようにしてほしいです。働
くお母さんにも、放課後を含め
安心して子どもが預けられる町
になれば喜ばれると思います。

内藤 教育だけでなく、就職
も気になりますよね。障がい
のある人が職に就くために訓練
する学校には、飲食に興味のあ
る人が結構います。だから、訓
練の場所の一つとして、自分の
店を提供していかうかと相談
しているところですよ。

森山 そんな場所が町外でな
く、松前にあるということが大



内藤洋光さん(31歳)＝南黒田＝
鶴吉の「イタリア食堂ジラソー
レ」店主。地元産の食材を使い、
幅広い年代から愛されている。



丸山和子さん(76歳)＝東古泉＝
保健栄養推進協議会員として、
地域の食生活の改善と健康づ
くりを行っている。

なっている気がします。「キャ
キヤー」と遊ぶ声がありません
えなくなつたと思いますね。

丸山 遊ぶ声といえば、松前は
山がなくても海はあるので、海
水浴場ができたらいと思いま
す。新川もなくなつたし、梅津
寺も遠いですし。北黒田辺りに
できたらいいですね。

佐藤 海が好きで、夏休みはほ
ぼ毎日行きます。松前の海には
きれいなイメージはないです
僕は年に2回、個人的にゴミを
拾っていますが、あまり効果が



森山茂樹さん(61歳)＝東古泉＝
妻の介護のため早期退職。現
在は介護の傍ら、防災士として
地域の防災活動も行っている。

切ですよ。僕は55歳のとき、
女房が障がい者になって会社を
辞めました。車椅子で介護が必
要なんです。日中を過ごせる
場所として、デイサービスに連
れて行きたくても、身体の障がい
のある人が通える施設が松前に
なくて…。介護が必要な人に優
しい町を考えると、結局そうい
う施設が必要なんですよね。

町長 人に優しい町は、何かに
不自由な人も、自由に歩いたり
動いたりできる町だと思いま
す。すぐは難しいかもしれませんが、
みんなが意識を持てるよ
うにしなければなりません。

丸山 人に優しくといえれば、歩
道が狭くて歩きづらいです
。広くなればお年寄りでも歩く
人が増え、健康にもつながりま
す。外に出て、生き生きする人
が増える町にしたいですね。



ないというか…。もう少し海を
きれいにして、海に親しめる場
所ができれば楽しいと思います。

町長 内藤さん、海辺に2号店
はどうですか？

内藤 海辺で店を建てられる
所ってなかなかないんですよ。
松前からして、珍味を生かしたメ
ニューも作りたいけれど、味が
完成しているものが多くて。そ
れをさらに加工すると、原価も
跳ね上がりますからね…。

三好 僕は松前に温泉ができ
たらいいなと思います。

丸山 エミフルにできるって
いう話も聞いたんですけど、結局
できていないですね。

町長 その声は多いです。「ど
うして松前に温泉をつくらない

町長 これからの町づくりは障
がいがある人、お年寄りと一緒に
誰もがごく自然に生き生きとし
活できる町にしないと。それが
皆さんも住みやすい町ですよ。

森山 住みやすさを考えると、
安心できるということも大切で
す。松前は災害の経験が少なく
、対岸の火事と思っている人が多
い。防災士として、防災に強い町
にしたいです。東古泉の中で
が被災、できれば災害が起きて
も死者が0になるように…。で
きることを前向きに考え、少
でも役に立ちたいと思います。

町長 こんなふうに地域で目
標が持てると、お互いが助け合
うようになる。これも住みやす
さを感じる一つの要素ですよ。

大西 地域でといえば、北伊予
が小中一貫教育をするという話



大西文子さん(45歳)＝北川原＝
障がいのある子の育児のため
教師を退職。現在は、北伊予
中学校の相談員をしている。



三好和樹さん(18歳)＝西古泉＝
伊予農業高校3年。卒業後は
進学予定。農業と柔道を頑張
っていく。

んだ」って。松前に温泉があ
ればいいと思う理由は何かな
。

三好 じいちゃんとはあ
ちやんも松前に住んでいます。だ
から、一緒に近場で行けるこ
ろがあつたらうれしいです。

町長 なるほど。おじいちゃん
とおばあちゃんのためにあつ
てほしいと。そんなふうに
みんなで集える場所があれば、松前
から出てまた帰ってくるかな。

三好 はい。それがあれば、み
んな松前に帰ってくると思
います。

町長 北伊予は小中学校が近
くだし、田や畑もあるから広い運
動場ができる。今、運動場は1周
400mなくて、せいぜいその半
分ってとこ。それでは世界を相
手にする陸上選手はできません。
子どもたちの伸びる力を抑えて
いると思うんです。ちよ
うど今、教育委員会が調査、検討して
います。北伊予にできたら、松前
や岡田の人も、どうしようかと
考えるようになる。そうやって、
いい見本を出して競い合えたら、
もっと松前が良くなりますよ。

子どもから大人まで、みんなが集えて
楽しめる町が「住みたい町」。
お年寄りも障がい者も、誰もが自然に、
安心して地域の中で、地域の人と共に
生活できる町が「住みやすい町」。



内藤 中心的な存在になるかは分かりませんが、東京や大阪のシェフ仲間、松前のネギなどを送ると評判がいいですね。

丸山 町内では、麦や米のほか、イチゴ、レタスやネギなど、さまざまな農産物が栽培されていますよね。昔、親の里の北黒田に菊の形をしたかぼちゃ「小菊南京」がありました。今は、外国産の大きなものが多くなっていましたけどね。

内藤 だいぶ減りましたよね。今、作ってる人は…。

町長 この中で農業をしている人はいますか？

三好 今年から農業大学校に行きます。将来は松前で仕事しながら農業をしたいと思っていますので、頑張つて学んできたと思っています。

町長 他にはありませんか。松前といえば。

大西 私は以前、松山に住んでいたのですが、そのときと違うものは水ですね。生活していると、

水が豊富で安いと感じます。

佐藤 珍味も有名ですよ。

町長 皆さんがお話しされたとおりです。松前は豊富な水があるから、ネギをはじめ、レタス、ソラマメ、はだか麦など多くの農産物が栽培されています。珍しいものでは、ひげにんにくもあります。また、小魚を加工したのも昔から有名です。カルシウムもあって、歯にも健康にもいい小魚は、学校給食でも使っています。だから、私は「健康食品の町 松前」というキャッチコピーを作ってもいいと思っています。

森山 最近、アトピーで悩む子どもさんも多いですね。自然食品の町はいいですね。

町長 そうそう、自然食品とか健康食品とか。今、ゆるキャラがブームですが、あの人気は工夫やアイデアだと思えます。何百体もある中でより魅力的な工夫をしたものが、みんなの注目を集めていますよね。

内藤 健康食品って、少し年齢

町長 森山さんは、転勤していろいろな場所を見ているんですね。松前町はどうですか。

森山 転勤で札幌や関西にも行きましたが、松前は非常に住みやすいと思います。気候が温暖で、災害も少なく、水が豊富。産業のバランスも取れているし、市ではないけれど、交通インフラも整っている。便利で住みやすい条件を満たしている町だなと思います。けれど「松前町を代表するもの」を聞かれたら、一言でなかなか答えられないんです。住所を教えるとき、松と前と書くと言ったら、北海道の松前と間違えられましたから。一言で松前を表せるものを作れば、町内はもとより町外にもPRできて、県外に行った人も帰りやすくなるし、憧れの一つになると思います。

実際に白石町長が使用している名刺。見る人に「まさき」という呼び名、四国の愛媛に位置していることを覚えてもらうおうと、ロゴマークを大きく印字しています。



町長 そのとおりです。だから、まさきという読み方を知ってもらおうと、ロゴマークの入った名刺を作ったら非常に評判が良くて、60周年に向け、このロゴマークを使いながら「まさき」をもっとPRしていこうと考えています。

内藤 外にPRすることも大事ですが、松前の人がよく知ること必要かなと思います。意外と松前に住んでいる人こそ知らないというか…。お店で「これ松前で採れた野菜なんです」と提供しても、「これ松前で作ってるの？」と言われる人が多いので。

町長 なるほど。では、松前にしかないものって何ですかね。松前を売り出すキャッチコピーはありませんか。

層が高まりそうですね(笑)。エミフルができて松前は活性化されたけれど、同時に小さな商店や食堂が衰退したり、なくなっているのが現状です。そういう人たちと取引させてもらい、まさき村や商工会を通して、一緒にイベントができれば…。イタリア料理として役に立てることをしたいと思っています。

町長 他にも、国体が愛媛県であり、松前町はホッケーが会場となっています。ホッケーはしたことある？

三好 ないです。

町長 ホッケーは野球やサッカーと比べてマイナーだけど、スティックが「パチパチ」とぶつかる音がちょっとした快感で、観るとおもしろいですよ。ぜひ君たちが在学している間に、部を創設してくれたら(笑)。激しいスポーツだから、お年寄りにはグラウンドゴルフを少し変えた形で体験してもらって…。老若男女みんながスティックを持って走り回る「ホッケーの町」。これも面白いかもしれない。



松前にある魅力をみんなの工夫でPRできれば、より魅力的で、誰もが住みたいと思う町に生まれ変わるのかもしれない。





その一步が新たな可能性を生み出します。

テーマ
3

60年目の松前
60年の節目に未来へつなぐ

森山 60周年は、全国や町内外にPRするチャンスだと思っ
てますよ。町長はNHK出身
ですから、「素人のど自慢」など
の全国放送を松前でしてはど
うですか。そうなると思んなで
レッスンをして、そこでコミュニ
ケーションを取りながら、集つ
て歌合戦をする。地域の団
結が深まると思います。それか
ら、志を高く持つ素地をつくる
ことが重要です。10年、20年、
30年後に、今の子どもたちが親
になるわけですから。できたら
ノーベル賞を受賞した人とか、
国民栄誉賞を受賞した人を呼
んでフォーラムを行うと、イン
パクトがあると思います。

町長 私もそう思います。ノー
ベル賞を取った人、宇宙飛行士
やスポーツで有名な選手が来
て、子どもたちが話を聞くと、
全然違うんですよ。いくらテレ
ビでしゃべっているところを見

ても駄目です。実際にそういう
人たちが来ると、みんな感動し
ます。それはぜひ60周年のイベ
ントの中にと考えています。
「NHKの番組を松前でして
ほしい」とは、住民の皆さんか
らもよく言われます。民放に
も声を掛けているので、何とか
一つくらいは、実施できたらと
思っています。それも私の夢の
一つですね。

皆さん、いい一年になりそう
ですか？ 夢は、恥ずかしが
らずに持つていないと駄目で
す。少しでも達成できてうれし
く感じるのには、夢に向かって頑
張っているからです。そうやっ
て努力する人には、運が巡って
きます。努力して前進してい
ると、目の前にあるチャンスに
気付くことができるからね。だ
から若い人は特に、でかい夢を
持つてほしいと思います。
ぜひ大きな夢を持って、今年
1年頑張りましょう。

まずは一步。
夢に向かって
踏み出そう。



「もっとうなつたらいいな」とい
う思いや、「ししたい」とい
う夢。それらを形にするため
に必要なのは、その夢に向かっ
て一步踏み出してみること。そ
うすれば、今まで見えなかった
ものや知らなかったことに気
付き、未来の可能性を広げる
ことになります。

今回の座談会で出てきたさ
まざまな夢。それらをみんな
で話し合い、共有することで、
また新たな夢が生まれます。
「松前をより魅力ある、みん
なが住みたいと思える町にし

たい」。このように、町民の
皆さんの夢がたくさん集まれ
ば集まるほど、松前の未来の可
能性が広がっていきます。

そのきっかけとなるのが、来
年の町制60年という節目です。
この1年、町は60周年に向け
た準備を行っていきます。そ
こで皆さんの声を聞きながら、
事業を検討していく予定です。
節目をきっかけにして、未来の
松前がよりよいものとなるよ
うに。夢に向かって、一緒に
未来への一步を踏み出しまし
ょう。